

2 目標達成計画

事業所名：老人グループホーム 柿の木ホーム
作成日：平成25年4月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	20	当所の重要事項説明書に家族はサービス利用にあたり「共に介護する姿勢を持って…」との記述があるが実際には、面会・外出・外泊の機会、関わりは多くない。	家族の事情・都合を考慮しながらホームへ足を運んで頂き、利用者が家族とともに過ごす時間を多く持てる。(家族がホームに馴染み、利用状況、ホームでの暮らしを今以上に把握することができる。)	①年間行事計画・・・家族と食事を年4回行ってきたが子年度5回にし出席をお願いする。 ②家族がより多く利用するホームのことを理解するとともに、スタッフは家族の想いを汲み取る。 ③年一度の誕生日・・・誕生会を家族と一緒に計画し実地できるよう関わり取り組む。	12 か月
2	33	看取り支援体制を整える。	看取り支援体制の準備ができる。	①保険者 宮古市の指導(方針、指針)に基づいたスタッフの「看取りに関する研修」の実施。看取り介護技術の習得。 ②家族への周知、協力体制への理解を得る。	12 か月
3	35	防災訓練内容の充実	ハード面・ソフト面ともに災害時(訓練時)の対応、流れがスムーズに行えるよう、万が一に備えた体制を整える。	①年間防災訓練計画に従い夜間想定を含めた訓練の実施。 ②地域住民の災害時協力体制の強化と訓練参加をお願いする。 ③定期的メンテナンスを受け、不備・不具合の早期解消に努め万全を期す。	12 か月
4					か月
5					か月